

## ■ 1976年～2003年3月

リコーグループの活動		活動に対する社会からの評価	世の中の動き
1976年	環境推進室設立		1971年 環境庁設置/ラムサール条約採択
1990年12月	環境対策室設立		1977年 国連砂漠化防止会議開催/UNEP会議開催
1992年 2月	リコー環境綱領を制定		1987年 モントリオール議定書採択
3月	複写機「FT5570」がブルーエンジェルマーク(初版)を取得		1990年 ロンドン会議(フロンと代替フロン)の段階的全廃を決定)
1993年 3月	リコー、オゾン層破壊物質(特定フロン、特定ハロン、四塩化炭素など)の全廃を達成	1993年 5月 リコーUKプロダクツの複写機感光体ドラムリサイクル技術が「英国女王賞(Queen's Award)」受賞	1991年 再生資源利用促進法公布
5月	リサイクル製品設計基本方針を発表、リサイクル対応設計レベル1施行	9月 リコーUKプロダクツの消費電力削減活動が「Business Energy Award 最優秀賞」受賞	1992年 環境と開発に関する国連会議(地球サミット)開催
5月	プラスチック部品への材料名表示を開始		1993年 省エネルギー法改正
12月	リコーグループ、オゾン層破壊物質(特定フロン、特定ハロン、四塩化炭素など)の全廃を達成		
1994年 8月	コメットサークルの概念が完成	1994年 5月 リコーUKプロダクツの複写機感光体ドラムリサイクル技術が、「ヨーロッパ産業環境賞」受賞	
11月	プラスチック部品に材料名およびグレード表示を開始		
1995年 2月	第1回リコー全社環境大会を開催	1995年 3月 リコーの環境製品アセスメントとリサイクル対応設計推進事業が「再資源化開発事業など表彰 通産大臣賞」受賞	1995年 第1回 気候変動枠組条約締約国会議開催/容器包装リサイクル法施行/国際エネルギースタープログラム施行
10月	エネルギースター対応製品を発表		1996年 ISO環境マネジメントシステム環境監査規格制定/米国EPA国際エネルギースター賞制定
12月	リコー御殿場工場がISO14001認証を取得(日本の認証機関による第1号の認証)		1997年 第3回 気候変動枠組条約締約国会議(COP3、京都会議)開催 京都議定書採択
1996年 7月	リコーUKプロダクツがBS7750/ISO14001の認証を取得	1997年 3月 米国リコーコーポレーションが「エネルギースター複写機部門賞」受賞	1998年 エコ・パートナーシップ東京会議開催/地球温暖化対策推進法制定
1997年 3月	79種類の管理化学物質を設定		1999年 改正省エネルギー法施行/PRTR法制定
1998年 4月	リコーリサイクル事業部が発足	1998年12月 日本経済新聞社「第2回 企業の環境経営度調査」で、リコーが第1位	2000年 国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律公布/循環型社会形成推進基本法制定/廃棄物処理法改正/資源有効利用促進法制定/グリーン購入法制定
5月	リコーグループグリーン調達ガイドラインを発行		
10月	リコー福井事業所が再資源化率100%(ごみゼロ)を達成	1999年11月 リコーが、国際エネルギー機関(IEA)主催のDSMプログラム第1回未来複写機部門で「省エネ技術賞」受賞	2001年 環境省発足/第1回 21世紀「環の国」づくり会議開催/特定家庭用機器再商品化法、(家電リサイクル法)施行/国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律全面施行/国連気候変動枠組条約第7回締約国会議(COP7)
1999年 1月	1998年版リコーグループ環境報告書を発行	2000年 3月 米国リコーコーポレーションが、エネルギースタープログラムで「総合大賞」を含む3賞を同時受賞(エネルギースター賞は5年連続受賞)	2002年 持続可能な開発に関する世界首脳会議(ヨハネスブルグサミット)開催
9月	リコー、初めての環境会計を発表	6月 リコー、「第10回 朝日新聞文化財団企業の社会貢献度賞 大賞」受賞	2003年 WEEE(EU廃電気電子機器リサイクル指令)発効/RoHS(EU電気電子機器危険物質使用制限指令)発効
2000年 1月	リコー、複写機28機種でエコマークを取得	12月 リコー、日本経済新聞社「第4回環境経営度調査」で3年連続No.1の評価	
2月	リコーのデジタル複合機「imagic MF6550」が、タイプⅢ環境宣言の認証を取得(認証機関はBVQIスウェーデン)	2001年 7月 リコーは、米国イノベースト・ストラテジック・バリュー・アドバイザーズ社が実施した環境格付けで、写真・事務機器部門での最高スコア「AAA」と評価され、世界第1位	
3月	第1回 グローバルリサイクル会議を開催	12月 リコーが、英国フィナンシャルタイムズ紙調査のCEOが選ぶ環境保全に優れた会社部門で世界第7位	
2001年 7月	リコー、e-mission55(イ・ミッション55)に参加を表明	2002年 2月 リコー桜井社長が、「第22回 毎日経済人賞」受賞	
12月	環境調和型デジタル複合機imagic MF6550 RCをレンタル専用機として商品化	5月 リコーが、ドイツのエコム社による「企業の社会的責任」格付においてOA機器・家電部門で世界第1位に評価される(環境側面で3回連続1位、新設の社会・文化的側面においても1位)	
2002年 1月	第1回リコーグリーン調達大会を開催	8月 リコーが、「第18回 企業広報賞 優秀賞」受賞	
3月	リコーグループ世界主要生産拠点が、再資源化率100%(ごみゼロ)を達成	2003年 2月 再生デジタル複写機 imagic MF6550 RCが、「2002年 日経優秀製品サービス賞・優秀賞 日経産業新聞賞」受賞	
4月	リコーが、国連「グローバル・コンパクト」に参加表明		
9月	リコーが、(社)産業環境管理協会(JEMAI)が運営するタイプⅢ環境ラベル「エコリーフ」のシステム認定取得		
11月	リコー大森事業所「騒音試験所」が、米国NISTからISO/IEC17025の認定取得		
12月	リコーグループ、第1回 環境経営活動賞 表彰を実施		
2003年 1月	リコーCSR室を開設		

※ 詳細はホームページをご覧ください。(http://www.ricoh.co.jp/ecology/history/index.html)

リコーグループの活動

- 2003年 4月 第13回 リコー自然教室 開催
- 4月 リコー・ヒューマン・クリエイツ横浜研究所が、ISO14001認証取得
- 4月 Lanier Espana S.A.U.が、ISO14001認証取得
- 4月 リコーが、100%自然エネルギーで点灯する広告塔を大阪に設置
- 5月 静岡リコー・掛川営業所とリコーテクノシステムズ静岡・掛川SSが、静岡県掛川市から「ゴミ減量とリサイクル先進事業所 登録1号・2号」に認定
- 6月 第2回 リコーグループ 親子自然教室開催
- 6月 リコーが、紙製品に関する環境規定を制定
- 6月 第3回 環境月間記念講演会 開催
- 6月 「リコーグループ 環境経営報告書2003」発行
- 7月 第1回 グローバルリサイクル技術会議 開催
- 7月 リコーテクノシステムズ中部支社・名古屋市8事業所が、愛知県名古屋から「エコ事業所」に認定
- 8月 省エネ技術QSU搭載 imagio Neo352/452/221/271の4シリーズを発売
- 8月 第12回 リコー環境ボランティアリーダー全社会議 開催
- 8月 第3回 リコーグループ 親子自然教室 開催
- 8月 リコーが、グリーン調達フェア2003 開催
- 8月 Aficio 2035/2045がオフィス機器の分野で初めてハンガリーのタイプ I 環境ラベルを取得
- 9月 「リコーグループ 環境経営報告書2003 英語版」発行
- 9月 第2回 リコー森の教室(自然教室)開催
- 9月 長野リコーが、長野市エコ制度認定の「ながのエコ・サークル」にゴールド認定
- 9月 リコーと日本IBMが、世界環境センター(WEC)主催「2003WEC IEF(国際環境フォーラム)アジア・パシフィックラウンド」に協賛
- 9月 リコーエンジニアリングが、ISO14001認証取得
- 10月 第3回 リコー自然教室・中級編 開催
- 10月 第14回 リコー自然教室 開催
- 11月 アプリケーションパッケージ エココラボレーションWeb-Accessを発売
- 11月 リコーが、UNEP(国連環境会議)・GSA(Global Sports Alliance)共催「G-ForSE2003」に協賛
- 11月 環境調和型デジタル融合機 imagio MF5570RC/MF7070RCの2シリーズを発売
- 11月 第2回 環境サイトレポート情報交流会 開催
- 12月 エコプロダクツ2003に出展
- 12月 第13回 リコー環境ボランティアリーダー全社会議 開催
- 2004年 1月 リコーが、「リコーグループ 行動規範」「リコーグループ CSR憲章」を施行
- 1月 RICOH ASIA PACIFIC PET LTD(シンガポール)が、ISO14001認証取得
- 1月 リコーテクノシステムズ中部支社・四日市事業所の鈴鹿出張所が、三重県鈴鹿市から「エコ事業所」に認定
- 1月 第15回 リコー自然教室 開催
- 2月 省エネ技術HYBRID QSU搭載 imagio Neo752/省エネ技術QSU搭載 imagio Neo602の2シリーズを発売
- 2月 リコーテクノシステムズ中部支社・富山事業所が、富山県から「エコ事業所」に認定
- 2月 第10回 リコーグループ 環境大会 開催
- 2月 佐賀リコーが、佐賀県から「エコショップ」に認定
- 2月 第3回 リコーグループ・グリーン調達大会 開催
- 2月 高速両面機能搭載ジェルジェットプリンターIPSiO G707/G505を発売
- 3月 第9回 国際調達会議 開催
- 3月 第14回 リコー環境ボランティアリーダー全社会議 開催
- 3月 第4回 リコーグループ 親子自然教室 開催

活動に対する社会からの評価

- 2003年 4月 リコーが、「第12回 地球環境大賞 大賞」受賞
- 5月 リコーが、「2003年 WECゴールドメダル」受賞
- 5月 リコーが、エコロジーシンフォニー主催の「第3回 みんなで選ぶエコWEB大賞 エコWeb大賞・サステナブルWEB賞」受賞
- 5月 リコーエレメックス岡崎事業所が、社会貢献で愛知県岡崎市から「感謝状」を授与
- 6月 リコー研究開発本部が、日立環境財団・日刊工業新聞社共催、環境省後援「第30回 環境賞 優良賞」を受賞
- 6月 リコーグループ 環境経営報告書2002が、「第6回 環境報告書賞 継続優秀賞」受賞
- 6月 リコー福井事業所の2002年度 環境報告書が、「第6回 環境報告書賞 サイトレポート賞」受賞
- 10月 リコーUKプロダクツが、「UK Excellence Awards CSR部門 最優秀賞」受賞
- 10月 リコーの自然エネルギーを使用した広告塔「お天気次第でひかりまんねん」が、「2003年度 グッドデザイン賞」受賞
- 10月 リコーイタリアが、イタリア環境省などが後援している「第6回 エコハイテックアワード 特別賞」受賞
- 11月 リコーが、「第6回 グリーン購入大賞 経済産業大臣賞」受賞
- 11月 リコー子供向け環境教育ホームページ「ECO TODAY」が、「環境goo大賞2003 優秀賞」受賞
- 2004年 2月 imagio Neo752/602シリーズが、「第14回 省エネ大賞 省エネルギーセンター会長賞」受賞
- 2月 リコーユニテクノが、「平成15年度 エネルギー管理優良工場(電気部門)・資源エネルギー庁長官表彰」受賞
- 2月 リコー中部販売グループの地域環境活動プロジェクト「グリーンプロモーション」が、厚生労働省から「ワンモアライフ勤労者ボランティア賞 ナイスアシスト賞(愛知県)」受賞
- 3月 リコーグループが、トーマツ審査評価機構の環境格付けで「A A」に評価
- 3月 リコーが、エコロジーシンフォニー主催の「第4回 みんなで選ぶエコWEB大賞 一般審査員賞」受賞
- 環境後発事象
- 5月 リコーグループ 環境経営報告書2003が、「第7回 環境報告書賞・サステナビリティ報告書賞 継続優秀賞」受賞(3年連続)
- 5月 リコー福井事業所の2003年度 環境報告書が、「第7回 環境報告書賞・サステナビリティ報告書賞 サイトレポート賞」受賞(4年連続)